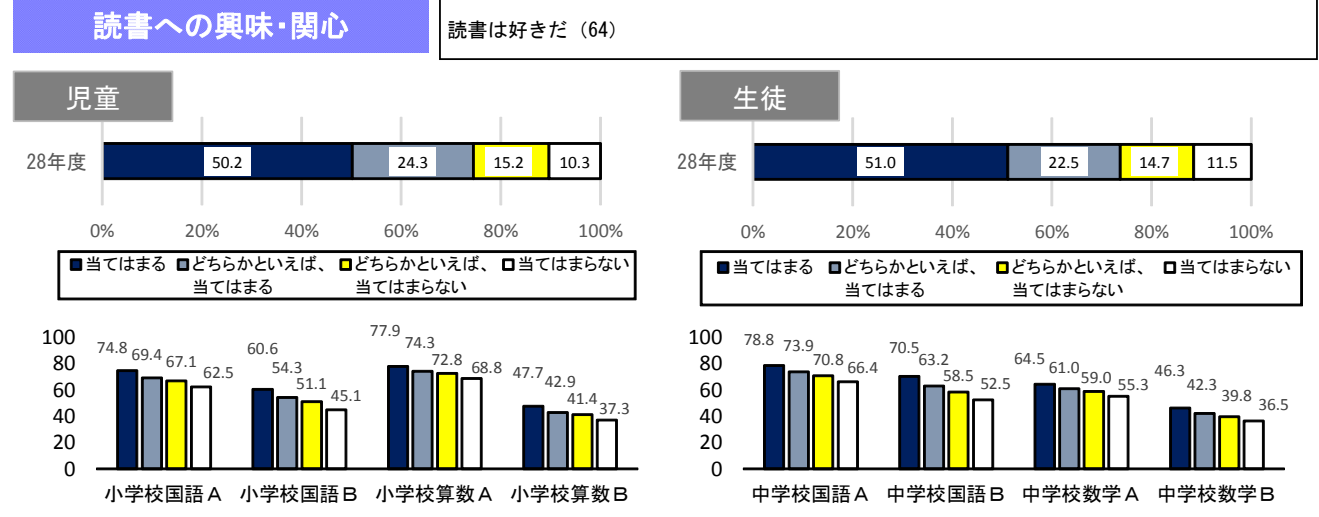
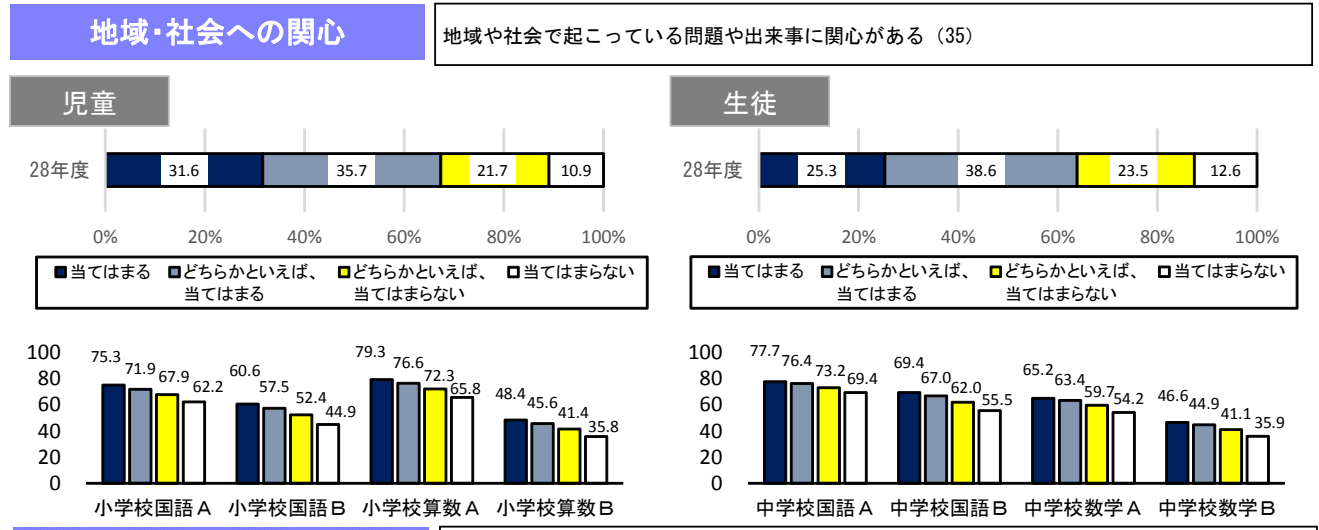
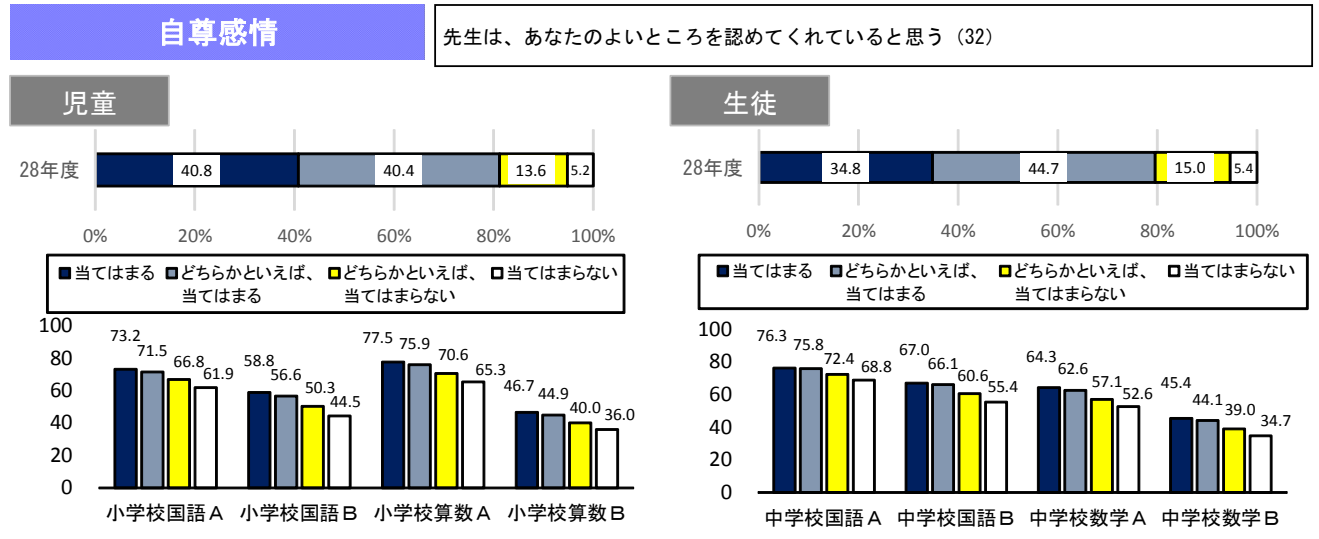


7 質問紙と学力のクロス分析

(1) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

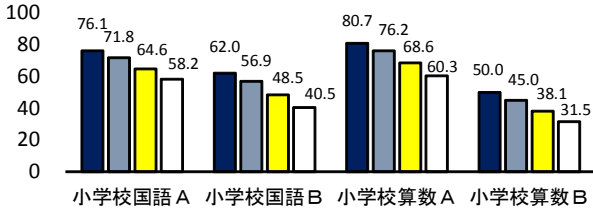
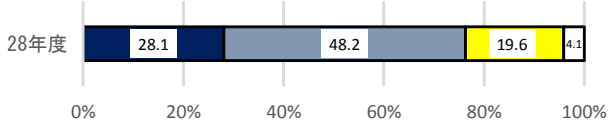
- 次の質問紙項目について肯定的な回答をしている児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。
- ・ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う (32)
- ・ 地域や社会で起っている問題や出来事に関心がある (35)
- ・ 読書は好きだ (64)
- ・ 5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思う (47)
- ・ 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている (66)
- ・ 算数(数学)の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える (75)



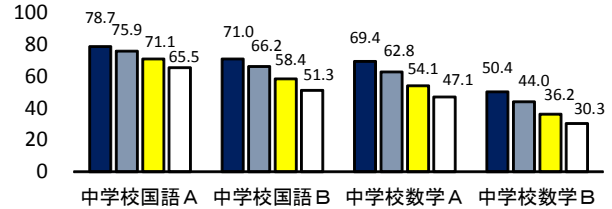
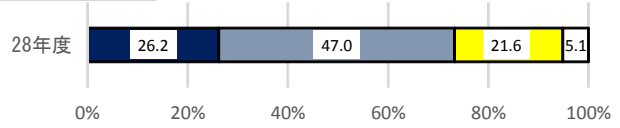
主体的・対話的で深い学び

5年生まで（1、2年生のとき）に受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思う（47）

児童



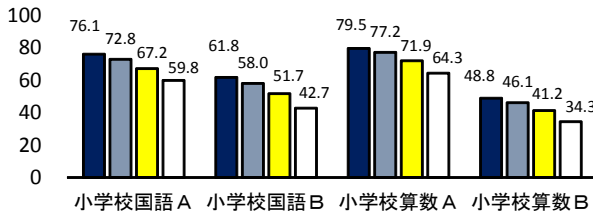
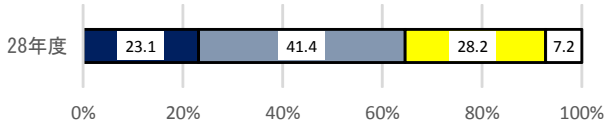
生徒



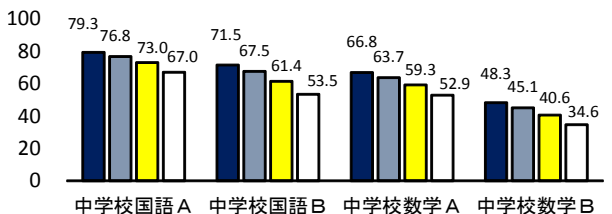
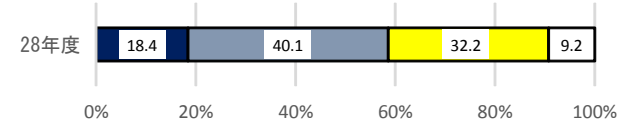
国語における資料活用

国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている（66）

児童



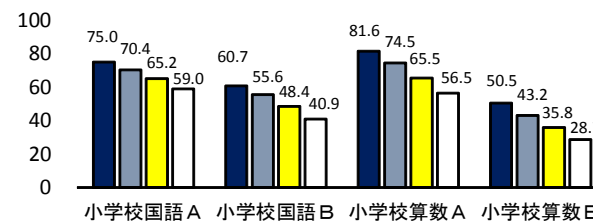
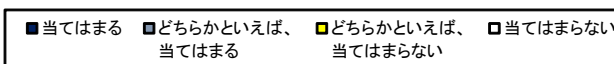
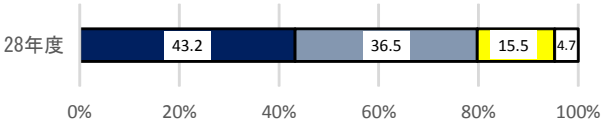
生徒



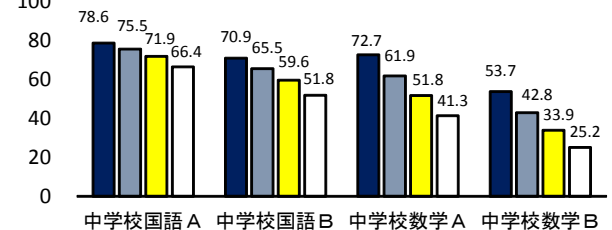
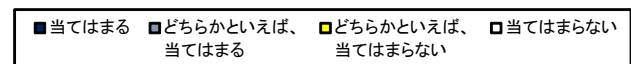
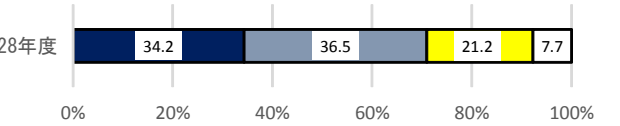
算数(数学)に向かう態度・意欲

算数(数学)の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える(75)

児童



生徒



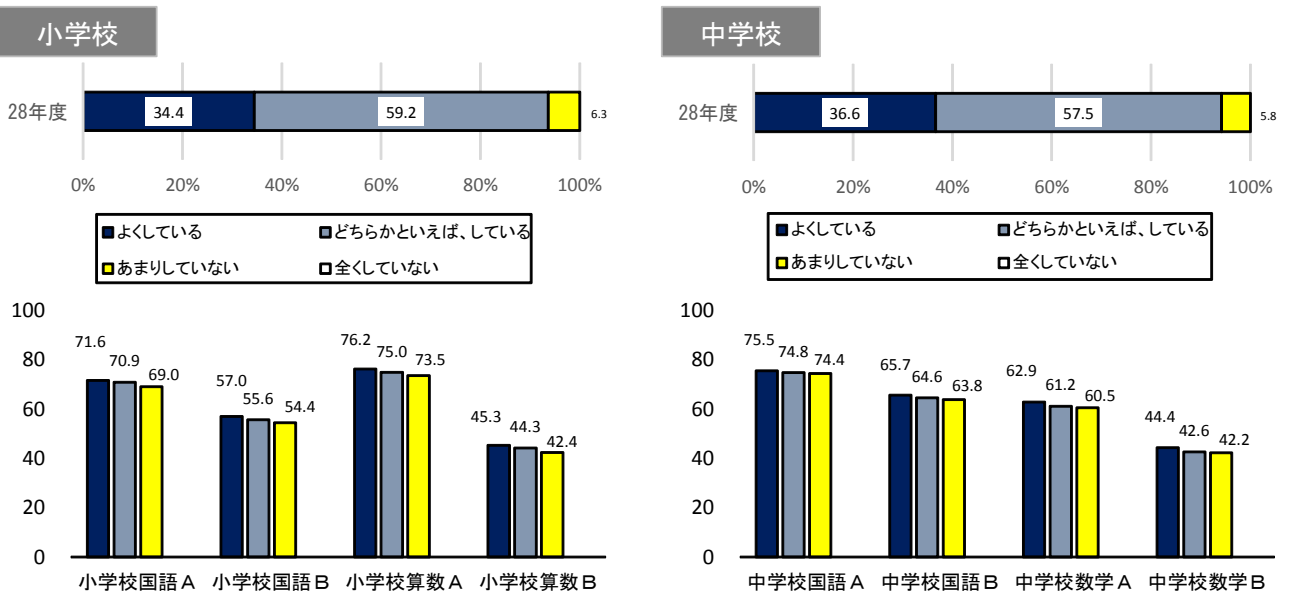
※ 児童生徒質問紙と学力の関係については、「平成28年度全国学力・学習状況調査報告書」(文部科学省 国立教育政策研究所)に掲載された項目を踏まえ、本道として注目すべき項目のうち、学力と一定の関係が見られるものについて、教科の平均正答率とのクロス分析を掲載

(2) 学校質問紙と学力のクロス分析

- 次の質問紙項目について肯定的な回答をしている学校の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。
 - ・児童（生徒）の姿や地域の現状等に関する調査や結果データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している（33）
 - ・調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした（35）
 - ・調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、国語や算数（数学）において、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等の多様な活動に取り組みさせることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行った（54）
 - ・教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている（小110、中108）
 - ・学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有している（小114、中112）

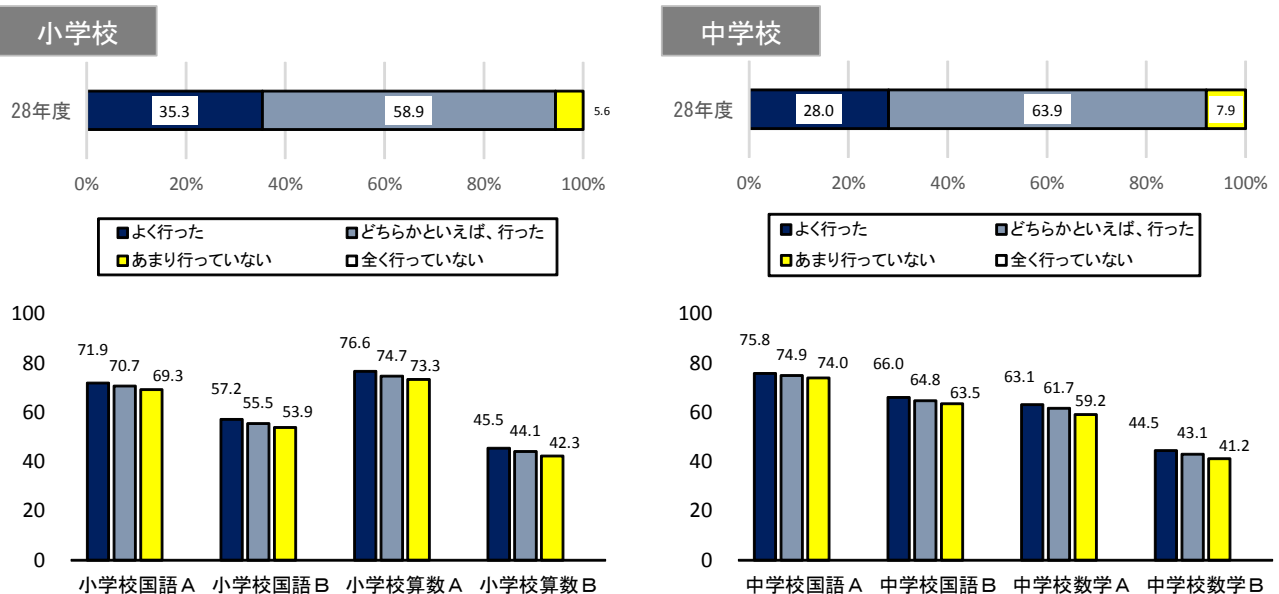
カリキュラム・マネジメント

児童（生徒）の姿や地域の現状等に関する調査や結果データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクル確立している（33）



指導方法

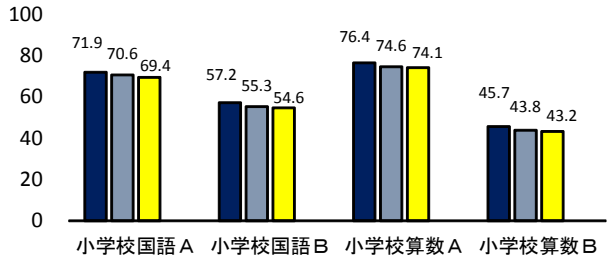
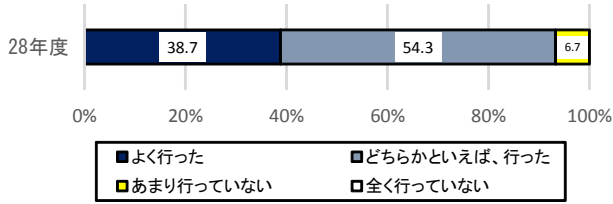
調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした（35）



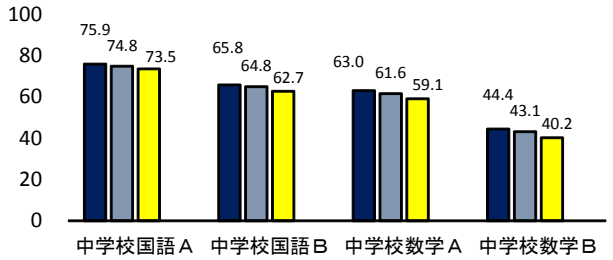
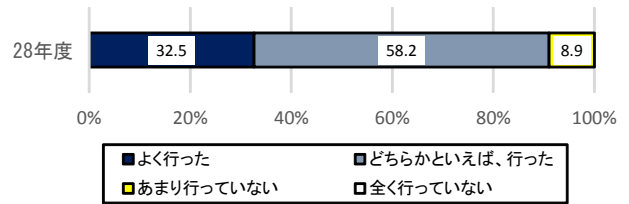
学習評価

調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、国語や算数（数学）において、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等の多様な活動に取り組ませることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行った（54）

小学校



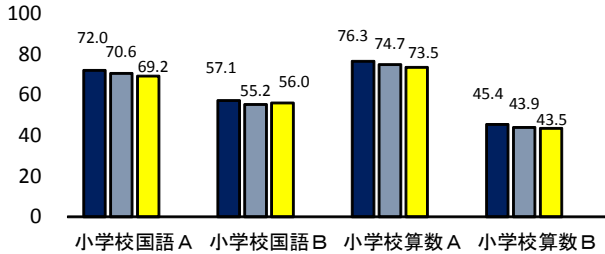
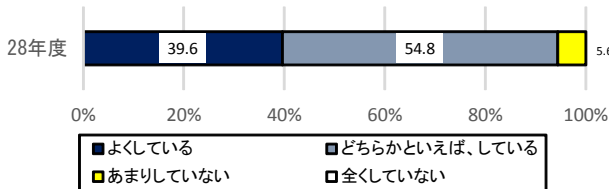
中学校



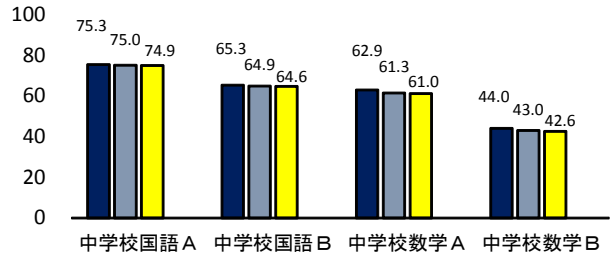
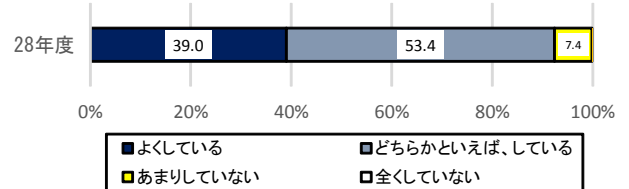
教員研修

教職員は、校外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている（小110、中108）

小学校



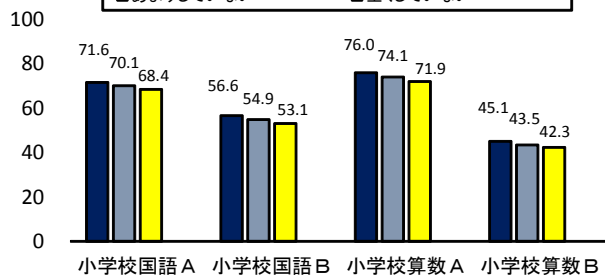
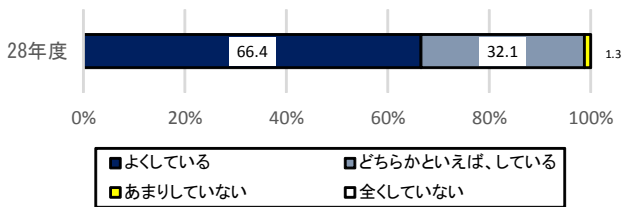
中学校



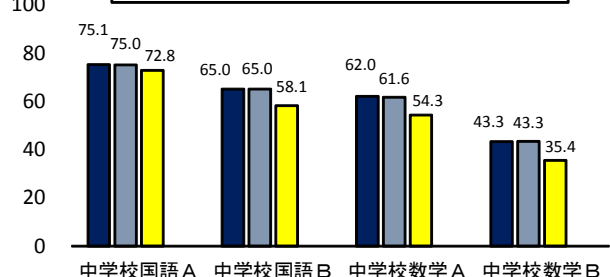
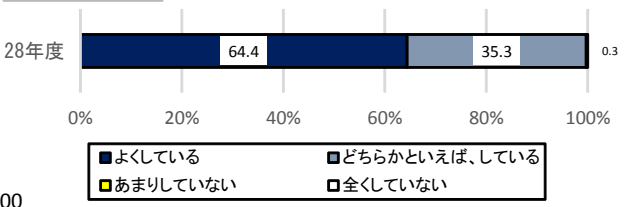
教職員の取組

学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有している（小114、中112）

小学校



中学校



※ 児童生徒質問紙と学力の関係については、「平成28年度全国学力・学習状況調査報告書」（文部科学省 国立教育政策研究所）に掲載された項目を踏まえ、本道として注目すべき項目のうち、学力と一定の関係が見られるものについて、教科の平均正答率とのクロス分析を掲載